

第5回斑鳩町財政健全化検討住民会議議事録

日 時 平成17年10月7日(金) 午後1時30分～2時30分

場 所 斑鳩町役場 3階 第1会議室

出席者	会 長	桐 山 謙 一	
	副 会 長	吉 川 喜巳雄	
	委 員	平 林 威久子	
		福 井 方 子	
		吉 田 建四郎	
		三 浦 晴 彦	
		城 崎 淑 子	
		秦 嘉 広	
	事 務 局	小 城 利 重	町長
		植 村 哲 男	総務部長
		藤 原 伸 宏	企画財政課長
		西 巻 昭 男	企画財政課課長補佐

傍 聴 者 1名

報 道 5名(5社)

<会議資料>

(当日配付) ・斑鳩町財政健全化検討住民会議中間報告方針(案)

会 長 第5回の斑鳩町財政健全化検討住民会議を開催します。過去4回にわたり熱心な審議をしていただけてきておりましたが、今日、お手元に中間報告書(案)を届けさせていただいております。大体お目通しいただいていると思いますが、私が各ページに沿ってご説明申し上げ、委員の皆さんのご意見を承り、まとめてしまいたいと考えております。最初から申し上げておりますとおり、本会議は情報公開をするということですので、町長に答申をさせていただいた後、今日は新聞記者の方々がお見えでありますので報道発表をさせていただく予定でございますので、よろしく願いいたします。

それでは早速、審議に入らせていただきたいと思います。

(斑鳩町財政健全化に向けて中間報告書(案)に基づき説明)

会 長 以上で説明を終わらせていただき、これからご審議いただきたいと思いますので、ご遠慮なくご意見を述べていただきたいと思います。大体今まで議論いただいたことはこの中に盛り込んでいきましたが、もちろん新しいことでも結構です。

秦委員 15ページの(2)指定管理者制度及び包括的民間委託の積極的な導入のところなんですけど、私も一回病気で倒れまして参加していなかったのだから確かなことは言えないんですけど、清掃事業や給食室の外部委託といった話も出ていたと思うんですけど、その件についてはどうなったんですか。

事務局(藤原) 基本的に施設管理につきましては、法律で委託できないという施設がございます。そういった施設を除いては、民間委託をしようという考えに立っております。ですので、清掃施設や給食施設につきましても民間委託は可能だと思っております。

秦委員 それでは進めて下さい。それともう一つ、前に私がお願いしておりましたコミュニティバスの件ですが、以前いただいた資料の中に、平成16年度の乗車人員、延べ3万7,983人ということで、毎日100人以上の人が乗ったということになりますが、とてもそんな風には思えないんですけどこの数字は合っていますか。

事務局(植村) この関係は、ふれあい交流センターができた時に合わせまして各施設を皆さんに行っていただくために運行開始したわけですが、住民の交通機関として利用されますので、ほとんど乗っていない時もあるれば、たくさん乗っている時もございます。委託しております奈良交通の方から乗降客数の報告を受けた合計がこの数字でありますので、この数字については根拠のある数字でございます。

秦委員 その辺は我々は確認をする術がございませんが、ただ、5日の夜8時くらいに電話が掛かってきました。話の内容から推測すると、どうも町の職員の方じゃないかと思うんです。この会議の内容について

は公開していますので、私が質問したことはご存知だったんでしょう。その人は「資料の数字は間違っている。明日（6日）説明に行きます。」とおっしゃるんです。私個人に説明されても困るんで、もし説明が必要であるならば会長を通じてお願いしますと申し上げました。名前を聞いたんですが、おっしゃられずに電話を切られたんで、真偽は分かりませんが、1日100人という数字はどこからきたんかと思うんです。この前提が崩れたら会長さん、副会長さんはじめ皆さんでまとめました中間報告書は、役場から出てきた数字を基に検討したわけですから、その信頼が崩れたら何のためにしたのかわからなくなります。コミュニティバスの1日100人という数字は未だに信用できないんです。

吉田委員 私がよく乗っているのご説明します。大体朝9時に役場を出て中央公民館から龍田大橋を通過して、その時間帯は三室病院に行かれるお年寄りが結構乗っておられます。下りる場所は笠町で、完全に空になる場合もあるくらいです。大体20人くらい乗っておられると思うんですが、ほぼ満員です。西小学校や西老人憩いの家から役場の間は少ないです。そして、役場から法隆寺、そして東小学校のあたりを回るバスがあります。その辺を入れると100人は超えるんじゃないかと思います。ただ、土日は極端に少ないですね。

秦委員 私は役場から東しか見ませんので、例えば衛生処理場の横のお風呂とか白石畑に行くバスはほとんど空っぽで走っているんで、そんな電話もありましたのでお聞きしたんです。

吉田委員 朝は、三室病院に行くお年寄りの方でほとんど満員です。場合によっては、乗れなくて奈良交通のバスを利用されている方もいらっしゃいます。

秦委員 コミュニティバスは廃止するのではなく、一番最初にも言ったと思うんですが、折角お金を払うんだったら斑鳩にある法人で、そこから町民税でも払ってもらえるような会社を利用するというのも、これからの議論で出てくると思います。町税収を上げるという意味からもマイ斑鳩運動っていうものに対して、例えばバスをタクシーのサービス券で使うとか、私は竜田タクシーの回し者でも何でもありませんが、そういう形で法人町民税が入ってくる方向に持っていかないといけな

い。名前を出してはいけないがここ2、3年、大きな法人さんがたくさん潰れていきますから、斑鳩町の法人町民税の収入も減ってきているから、そういう見直しをしてもいいんじゃないかと思います。

会 長 承っておきます。これから、コミュニティバスのPRをし、たくさんの人に利用してもらうという努力は必要だと思います。ただ町の数字は斑鳩町の職員がしっかりしていると思いますので、これで間違いないと思います。

秦委員 50円か100円でも貰うというのはどうなんですか。

会 長 それはご提案として承っておきます。ありがとうございます。町の数字は信用していただくということで。

秦委員 わかりました。

会 長 他に何かございませんか。ないようでしたら、こんな方向でよろしいですか。最後に形式的ではありますが、ご賛成の方は挙手願えますか。

(一同挙手)

会 長 ありがとうございます。それではこの報告書を私どもの「案」から「報告書」にさせていただいて、ちょっとしばらく1分ばかりここで会議を終わらせていただいて、町長さんにこの中間報告書をお渡ししたいと思います。

みなさんをお願いしたいんですが、これからは月1回のペースで、次回は11月の中頃から始めさせていただいてはどうかと思います。ですから、11月、12月、1月、2月、3月、とあと5回くらい建設事業を中心に実際に現場も見て、一番大きなものとして新しい税財源を見つけるということでありますので、11月の会議には大阪市立大学の木村収先生を呼びたいと思っています。私の同僚でもあり、昔の自治省の市町村税課の課長補佐もやっておられましたので地方の税財政にも詳しい方です。講演していただいて、その後質問をしていただき、併せて、町の職員にも聞いていただいてはどうかと計画しております。

(町長入室)

会 長 今、ちょうど第5回斑鳩町財政健全化検討住民会議を開かせていただきました。5回と起草委員会1回の都合6回の審議を経て、みなさんの非常に熱心にご審議を賜りました。小城町長さんからは、町の財政改革は厳しいくらい案を出してくれとのご要望でございましたので、そういう方向で経常収支比率90%ということを目標にいたしまして、歳入の増と歳出については町長さん、町の職員、議員さん皆さんに痛みを分け合ってもらおうという形で歳出のカットの案を出さしていただきました。町長さんの最初のご要望どおり、少し厳しい案であるかもしれませんがまとめさせていただきました。どうぞ、ひとつよろしく願います。

(町長に中間報告書を手渡す)

町 長 18年度予算で取り入れられるものは大いに取り入れて、できるだけ早い時期に改革をして参りたいと思います。本当に皆さん方が真剣にやっておられたことに心から感謝しております。

会 長 どうぞ、よろしく願います。

委員のみなさんご苦勞様でございました。事務局もご苦勞様でございました。

それでは、今、町長さんにお渡しいたしましたので、第5回の会議は終了させていただいて、あと、来年3月までの長期の審議でございしますが、次回は11月15日の午後2時からを第1候補とさせていただいて、また、都合の悪い人が出てくれば22日にさせていただくということによろしいですか。

それでは、本日はこれをもって終わらせていただきます。終始ご熱心な審議を賜りまして本当にありがとうございました。